

ぐるグルドライブクイズround1「日本中心ぐるっと辰野60km」 解答用紙 (Excel版)

チーム名	ラリークラス正解		走行日	
ドライバー			ナビゲーター	
送付先住所	〒			
	氏名		TEL	
ハンドルネーム			←成績表に実名を出したくない場合	
DRCへの参加		DRCへの掲載		

クイズ解答欄

黄色部分は必須項目、送付先に記載の方を代表者とみなします

Q-A(距離計測) ラリークラスは0.01km単位、ドライブクラスは0.1km単位で記入のこと

区間	距離
SCP(スタート)~1CP	8.09 km
1CP~2CP	4.26 km
2CP~3CP	4.38 km
3CP~4CP	9.62 km
4CP~5CP	9.11 km
5CP~6CP	8.56 km
6CP~7CP	3.48 km
7CP~8CP	2.96 km
8CP~FCP(ゴール)	9.67 km

↑ 6CP~8CP間をパスされた方は、解答欄に「パス」とご記入下さい

参加クラス	ラリークラス
使用車	
使用トリップメーター	
トリップメーター表示	

Q-B	さくらの公園
Q-C	17m
Q-D	説明板設置時点では、まだ350年を過ぎていなかったため
Q-E	昭和44年12月12日午後7時16分
Q-F	中央本線 または 飯田線
Q-G	210.604km
Q-H	8段
Q-I	現在水位
Q-J	一番、二番
Q-K	6回
Q-L	奇
Q-M	2472m、2825m
Q-N	岡屋遺跡
Q-O	平成16年1月 または 平成元年
Q-P	カラスアゲハ

Q-X1	たつのぴっかりちゃん
Q-X2	公衆トイレ
Q-X3	20図



ぐるグルドライブクイズround1「日本中心ぐるっと辰野60km」 解答用紙 (Excel版)

チーム名	ドライブクラス正解		走行日	
ドライバー			ナビゲーター	
送付先住所	〒			
	氏名		TEL	
ハンドルネーム			←成績表に実名を出したくない場合	
DRCへの参加		DRCへの掲載		

クイズ解答欄

黄色部分は必須項目、送付先に記載の方を代表者とみなします

Q-A(距離計測) ラリークラスは 0.01km単位、ドライブクラスは0.1km単位で記入のこと

区間	距離
SCP(スタート)~1CP	8.1 km
1CP~2CP	4.3 km
2CP~3CP	4.4 km
3CP~4CP	9.6 km
4CP~5CP	9.1 km
5CP~6CP	8.6 km
6CP~7CP	3.5 km
7CP~8CP	3.0 km
8CP~FCP(ゴール)	9.7 km

↑ 6CP~8CP間をパスされた方は、解答欄に「パス」とご記入下さい

参加クラス	ドライブクラス
使用車	
使用トリップメーター	
トリップメーター表示	

Q-B	さくらの公園
Q-C	17m
Q-D	説明板設置時点では、まだ350年を過ぎていなかったため
Q-E	昭和44年12月12日午後7時16分
Q-F	中央本線 または 飯田線
Q-G	210.604km
Q-H	8段
Q-I	現在水位
Q-J	一番、二番
Q-K	6回
Q-L	奇
Q-M	2472m、2825m
Q-N	岡屋遺跡
Q-O	平成16年1月 または 平成元年
Q-P	カラスアゲハ

Q-X1	たつのぴっかりちゃん
Q-X2	公衆トイレ
Q-X3	20図



ぐるグルドライブクイズ round-1「日本中心ぐるっと辰野60km」  
最終成績

◆ラリークラス

順位	チーム名	代表者	QA										QB	QC	QD	QE	QF	QG	QH	QI	QJ	QK	QL	QM	QN	QO	QP	QX1	QX2	QX3	総減点	解答受付日	DRG参加
			S / 1	1 / 2	2 / 3	3 / 4	4 / 5	5 / 6	6 / 7	7 / 8	8 / F	公開名	標高差	350余年	たつの海	S L	河口距離	階段数	電光ライン	今村観音	一方通行	枝垂栗	標岳の標高	支那	ホテルの碑	昆虫	キャノン名	施設名	四ノ目				
1	DANGAN CLUB	矢木 雅人	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	2015.9.10	○		
2	中古でGO!	長谷部 章	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2015.7.23	○			
3	アンドロメダ	泉 直樹	0	1	0	1	0	0	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2015.9.27	○			
4	TEAMうましか	堀口 泰夫	0	0	0	1	1	1	1	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	11	2015.8.10	○			
5	食うらん	岸 憲司	0	1	0	2	0	1	0	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	13	2015.8.29	○			
6	1円70銭	青木 英一	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	3	0	0	13	2015.9.27	○			
	kirinsan	澤井 利之	0	1	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	13	2015.10.4	×			
7	つれづれ	山本 英雄	0	0	0	1	0	1	1	2	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	3	0	3	0	0	0	18	2015.7.30	○			
8	旅好き	小栗 章二	1	0	0	1	0	1	2	2	1	0	0	3	0	0	0	1	0	0	1	3	7	0	0	0	0	17	2015.8.13	○			
9	(WI)TH	松本 純弘	2	1	1	2	1	2	2	3	2	0	0	3	3	0	0	0	0	0	1	0	0	3	3	0	0	29	2015.7.1	○			
10	マリモスターズ	マリモスターズ	0	1	1	2	1	1	4	3	3	0	0	3	3	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	3	29	2015.9.27	○			
11	チームOEK	遠藤 秀男	0	1	1	10	0	0	1	2	2	0	0	3	3	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	29	2015.9.27	○			
12	きつつき	田辺 克則	1	5	1	1	6	0	2	1	1	0	0	0	3	3	3	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	31	2015.8.4	○			
13	チーム やってもーた!	関 康成	0	0	0	1	0	1	10	2	2	0	0	0	3	3	3	3	0	0	0	1	3	0	0	0	0	32	2015.8.16	○			
14	オジョウトジヤ	黒田 正彦	0	1	0	1	2	1	2	2	2	3	0	3	3	3	0	3	3	0	0	1	3	0	3	3	0	0	39	2015.8.3	○		
15	すったもんだランサー	花岡 康幸	0	2	1	3	1	1	2	3	3	0	0	3	3	3	0	1	0	3	0	1	3	0	0	3	0	3	39	2015.9.27	○		

◆ドライブクラス

1	きんぎょや	道野 正	1	1	0	0	0	10	2	2	0	0	3	0	3	3	0	1	0	0	3	1	3	7	0	0	0	0	3	37	2015.9.23	×
2	Limited-T	ベティ	1	3	3	3	10	0	2	2	4	0	0	3	3	3	3	0	0	0	3	1	0	3	3	3	0	0	53	2015.9.27	×	

◆全体

遠隔地にも関わらず多くのチームにご参加頂き、ありがとうございました。約60kmと短いコースでしたが、初期中山道の草洗車、枝垂れ栗の不思議な光景、諏訪湖を見下ろす爽快な眺望、日本の原風景のような田舎道、オプションコースの日本中心の展望台からの絶景、想像を絶する肉厚のソースかつ丼、関東のものとは一味違う鰻、など人それぞれに楽しんで頂けたことがアンケートから読み取れました。以下に各クイズの解説を記します。



↑ 試走時の初期中山道

◆クイズ解説

Q-A(距離計測)

皆さん良い出来でしたが、コース後半は試走車より多めの距離となったチームが多かったようです。試走車はFRなので、小さいコーナーが多いと内輪差の影響が出るようです。パス可能とした6-8CP間を実際にパスされたのは僅か2チームでした。事前の案内通り、クラス毎に他チームの平均減点を適用してありません(斜体字)。

それにしても初期中山道は予想以上に草が成長し、「久しぶりにあんな道を通った」との声を多く頂きました。倒木を苦勞して排除された2チームには、特にご苦勞をおかけしました。日本カモシカの遭遇も複数チームが経験されたようです。なお1CP付近は何度か工事通行止めとなりましたが、いずれも17時までだったのと、ぐるっと回ってくるレイアウトだったことが幸いし、最後に走り直すことでカバーできたようです。

Q-B(公園名) 正解率=94%

スタート場所の横のこの公園、整備されているのに公園名の標記が見当たりません。付近の施設の周辺図を見ても載っていませんでした。現地を確認できる情報としては、公園内にある彫像の台座にある「さくらの公園」を答えるしかありませんね。



Q-C(標高差) 正解率=94%

2地点で得られる情報を組み合わせて解答するクイズは、後で登場する地点で出題する設定が多いのですが、今回は先に登場する地点で出題しました。6CPでの別のクイズの対象物に標高が記載されていたため、後でデジカメにたまたま写っていて事なきを得たベテランの方もいらっしゃいました。



出題写真にも写っていました

Q-D(三百五十余年) 正解率=67%

案内板設置時(2002年)は、開村(1657年)から345年しか経っておらず、キリの良い350年と表現するには過去形表現を使えなかったと推測されます。逆に数十年後でも違和感がないように「余」をつけ、「350余年の時が過ぎようとしております」という表現に落ちついたと思われ、苦勞の跡が伺えます。時の流れをロマンチックに表現した、という解釈を解答したチームも多かったのですが、合理的に説明できる理由がある以上、そちらを正解としています。

Q-E(たつの海誕生日時) 正解率=50%

問題文に「日時」とあるので、道路に面した説明板にある「昭和44年」を答えるのではないことは、想像ついたと思います。ではどこに記述があったか? ちょっと周辺を探してもらった必要がありました。道路から一段下がったところに、たつの海に出張る形の小公園があり、そこにある大きな碑に分まで記載されていました。

ぐるグルドライブクイズ round-1「日本中心ぐるっと辰野60km」

Q-F(SL最後の走行路線) 正解率=39%

このSLが「最後の務め」を果たしたのは北海道夕張線ですが、文章を最後まで読むと、この場所に設置するために(自走か牽引かは問わず)辰野駅まで走行したことが分かります。よって中央本線が正解です。なお辰野駅は中央本線のほか飯田線も通っており、(遠回りですが)可能性としては飯田線経由もあり得るので、どちらでも正解としました。

台車に載せられ運搬された場合は、路線を走行していないこととなりますが、現地の説明には「辰野駅に到着解体分離」とあります。路線を走行しないのであれば運搬前から解体分離するはず。この一文から辰野駅までは走行してきたのだと解釈するのが妥当です。なお調べたところ、当時SL運搬が可能な台車は関西に民間所有で数両しかなく、国鉄が北海道から運搬するのに使うことは事実上できませんでした。なお青函連絡船には列車運搬用の線路が搭載されており、自走で北海道から本州へ渡ることはできました。

経過 昭和51年6月10日北海道岩見沢機関区より辰野駅に到着解体分離  
昭和51年6月12日午前5時台のトレーラー運搬により現地に据付ける。  
尚この機関車は国鉄より無償貸与されたものですが辰野駅から現在地に  
至る運搬とこの設置と費用については辰野ライオンズクラブの全面的な  
奉仕を頂きました事を記し、感謝の意を表します。

昭和51年6月18日

辰野町

Q-G(河口からの距離) 正解率=83%

問題文には「正確に」と付されています。青い距離ポストには「210.6km」とありますが、この観測所の標示板(右の写真)にもっと正確に「210.604km」とあるので、こちらを正解としています。



計画高水位

警戒水位

Q-H(水位間の段数) 正解率=67%

階段に沿って付けられている水位尺と見比べて、警戒水位1.50mと計画高水位3.12mとの間にある段数を素直にカウントすれば、8段となります。

Q-I(水位線) 正解率=94%

この観測所の施設内にある装置を見れば、すぐに答えは分かります。まあ想像通りだったとは思いますが。

Q-J(今村観音) 正解率=94%

水汲みクイズは以前SAQR番外編で出題しているので、今回は素直に説明板を読めば解答できるものになりました。作成時にも徳本水を汲みに来る方が絶えず、地元では有名な湧水ようです。

Q-K(一方通行回数) 正解率=89%

ワインディングが心地よい塩嶺王城パークラインで、頻繁に一方通行区間を通るので数えて頂きました。特にひっかけはありません。

ぐるグルドライブクイズ round-1「日本中心ぐるっと辰野60km」

Q-L(枝垂栗を見て漢字1字) 正解率=22%

作成者は初めてこのような樹木を見たので、大変驚きました。説明板から出題も可能だったのですが、説明板からの出題ばかりでは面白くないため、このような出題形式にしてみました。結果は、予想以上に票が割れ、最多の「奇」は4票、「傘」が2票で次点、他はすべて1票ずつ、となりました。ちなみに他の解答を一部紹介します。「珍」「凄」は理解できます。「美」もあれば「変」「妖」もあり、感想は人それぞれですね。「枝」は余りにストレート過ぎましたね。そして「哀」しく感じる方もいれば、生命「力」を感じた方も。なお「傘」は2票ありましたが、この枝ぶりを無視して全体シルエットからイメージされるとは予想外でした。



なかなか面白かったので、また機会あればこの形式で出題してみたいと思います。

Q-M(横岳の標高) 正解率=39%

これ、気付いた方はかなり注意深い方です。この眺めの良い場所から何か出題できないものかと、このプレートから最初は別の問題を作りました。2回目の試走で運よく「横岳」が2つあることに気づき、シメシメと出題内容を変更したのでした。予想通り難問となりました。



Q-N(史跡の名称) 正解率=94%

初期中山道の後半区間の右下方にこの場所が登場します。道路に隣接していないため発見できず、道路上の説明板から半信半疑で解答した方もいらしたようです。でもそれで正解です。この区間をパスした2チームには、平均減点(切り上げにより1点)を適用しました。

Q-O(ホテルの名所の碑) 正解率=72%

今回のゴールとしたほたる童謡公園から1問目。駐車場脇の案内図で場所は特定できたと思います。石柱に彫られている年月は、別の場所に最初に建立された大正15年の時のもので、説明板を読むとその後この地に移転したことが分かります。童謡公園整備の年と、この説明板設置の年の両方が記載されており、移転年月はどちらとも解釈可能なので、両方正解にしました。

Q-P(最大長の昆虫) 正解率=72%

今回のゴールとしたほたる童謡公園から2問目。駐車場脇の案内図を見ても「こおろぎ橋」は載っていません。しかし名前が載っていない橋は3つしかありません。その中の1つが「こおろぎ橋」という訳です。問題の看板を見つけてからも注意が1つ必要です。ヒキガエルが最も大きいのですが、問題文では「昆虫」に限定しています。よってカラスアゲハが正解となります。最後にいやらしい問題ももってきてしまい、恐縮です。

ぐるグルドライブクイズ round-1「日本中心ぐるっと辰野60km」

Q-X1(ぴっかりちゃん) 正解率=100%

駐車場からも見えたので皆さん発見されました。実は、問題文に「正確に」とあったのは意味がありました。写真の遊具のすぐ横に書かれている「ぴっかりちゃん」では不正解にする予定でした。駐車場にある総合案内板には「たつのぴっかりちゃん」と記載されています。つまりこれは辰野町のイメージキャラクターなのです。ところが、参加者の方から「登録商標はぴっかりちゃんとなっている」と指摘があり、結局どちらでも正解とすることにしました。その結果、全員正解です。

Q-X2(公衆トイレ) 正解率=94%

写真からホテルをデザイン化したものと分かりますので、ゴールのほたる公園に登場すると思った方はいませんでしたか？ でもCPのすぐそばにあり、自然と視界に入る位置にあるので、見つけるのは容易だったようです。

Q-X3(スタンドガラス調) 正解率=89%

給水塔らしき建造物の上部を撮影したものです。20図の直後に登場しますが、20図内に登場すると解釈して19図と解答した方も、今回は正解にしました。また21図のあと、この建造物の向こう側を通過する際に樹木の間から見ることもできるのですが、これを解答必須とするのはやや無理があると思い、1回目登場時のみを問うことにしました。